

リーディングDXスクール事業【実践事例】

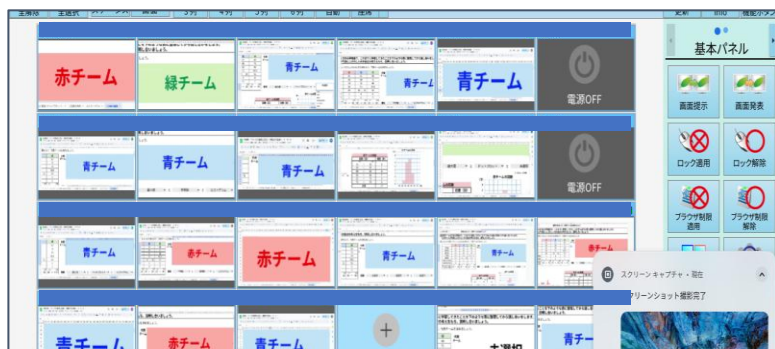
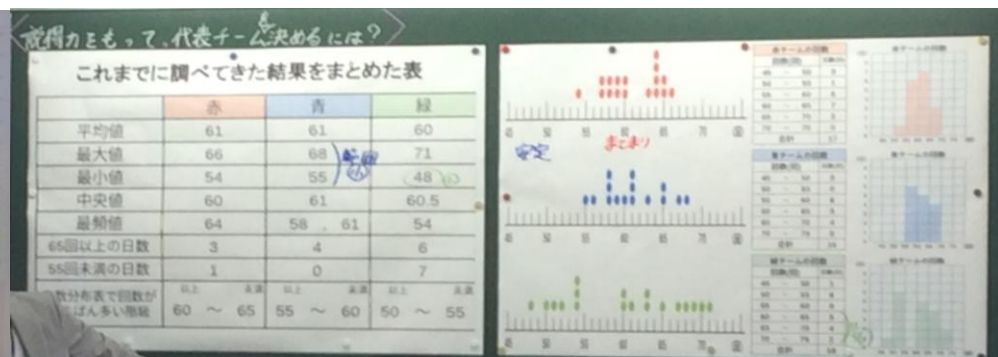
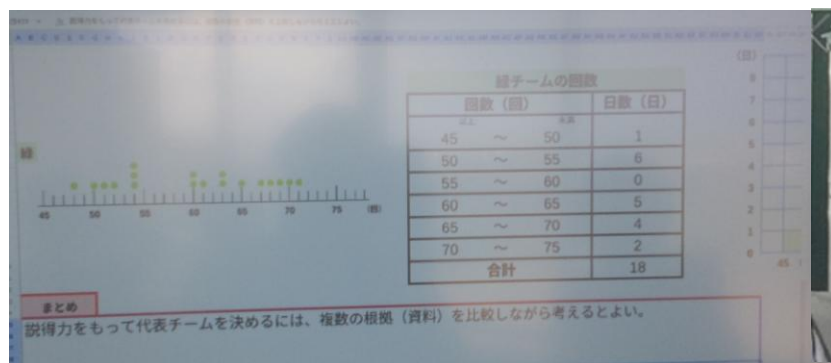
能美市立辰口中央小学校（石川県）

【取組内容】教科のねらいと関連づけた情報活用能力の育成

① 目的に応じた表やグラフを用いた情報の整理の方法（関数の活用）

【実践例】6年算数
「データ整理と活用」

課題設定→実際に自分達で紙飛行機を飛ばしたデータを、関数を用いて平均を求めたり、多様なグラフ（ドットプロット・度数分布表・代表値）による整理



児童に委ねる場面→複数のデータの特徴や傾向（数学的な見方・考え方）を読み取り、それらを根拠とし、代表チームを選ぶことで相手を説得する力を増す。

教師の適切な声かけ：「最大値が一番高いから○チームが代表に決めよう」と問い返すことで、2つ以上のデータを根拠して組み合わせる必要があることに気付かせる。

児童に委ねる場面→複数のデータを根拠とし、比較・関連付け、そのデータから言えることを異なる考えの相手と考えを交流して理解を深める